



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 6日 金曜日	試合コード	59
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	ARG	25	前半	16
9-13				
後半				
16-3				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
7 m c				
Argentina	—	D. R. Congo		

戦況	見出し	ARGが後半の猛攻でCODを下し2勝目
	前半	<p>1勝3敗どうしの両者の対決は、CODのスローオフで試合開始。お互い6-0DFでしっかり守ろうとする。CODが速攻で2連取する。ARGは18がリバウンドを押し込んで1点を返す。ARG15のPVシュートで追いつき、5分が過ぎて2-2の同点。7分44秒のCOD77のPVシュートで、COD5-3ARGとゲームが動き始める。8分40秒に、退場中のCODが不正入場で、もう一人退場になり、ARGは5-5の同点に追いつく。11分30秒にはCOD-9が自ら得た7 mTを決めて6-5とリードする。COD77のPVシュートで2点差とするが、退場者が出る時間帯にGK94のファインセーブが連発する。13分39秒8-5と3点差になったところで、ARGがタイムアウトを申請する。14分過ぎにCOD-9のカットインシュートが決まって、9-4と点差を広げる。17分過ぎに、ARGのLW8がゴールして10-6と追い上げる。両チームとも攻守のメンバーチェンジが激しく、20分13秒にCOD-9が7 mTを決め12-7となる。24分24秒12-8で、CODがタイムアウトを申請する。25分25秒にもチームで5回目の退場者を出したCODだが、GK94のスーパーセーブで追撃を許さず4点差のまま。逆に27分40秒に、CODのRB11がカットインシュートで13-8とリードが5点となる。ARG22のFBで1点を返し、COD13-9ARGで前半を折り返す。</p>
後半	<p>点差を縮めたいARGスローオフで、後半30分の開始。立ち上がりARGが7 mTを決めて、13-10とする。ARG13のPVシュートで、3分過ぎには2点差にする。さらにRWのループシュートで13-12に追い上げる。5分30秒にはARG22のミドルシュートで、ついに13-13の同点になる。ARG-8のFBで、7連続得点としCOD13-16ARGとなる。8分00秒にCODの申請でタイムアウト。9分を過ぎても後半に得点がないCODに対して、ARGはFBで加点し勢いが止まらない。11分02秒にARG-9がロングシュートを決めて、13-18となる。15分を過ぎて、COD13-20ARGとなり、CODは無得点のままゲームが進む。16分36秒にCOD-9のミドルシュートを決めるが、すぐにARGも7 mTで得点し、COD14-22ARGと8点差。19分32秒に15-22の7点差で、ARGがタイムアウト。21分47秒にCODは7 mTを得たが、これをARGのGK16がセーブする。23分にCODのRW18がシュートを決めるが、16-24と点差は縮まらない。残り5分を切って、ARG21のロングシュートが突き刺さり、後半30分は13-3と圧倒したARGが25-16でCODを下し、2勝目をあげる。</p>	



戦況作成者	中野 靖士
-------	-------

